

ファイル名	ツール説明	リンク先	
1.業務リスト・職能要件・評価ツール等 (PM)	非臨床領域を担当する PM の業務リスト、職能要件、レベル分け、必要な知識一覧、評価項目が各シートに掲載されている。施設やプロジェクトの状況に合わせて、適宜、修正のうえ活用する。	https://www.amed.go.jp/content/000111421.pdf	
2.業務リスト・職能要件・評価ツール等 (StM)	臨床領域を担当する StM の定義、業務リスト、職能要件、レベル分け、必要な知識一覧、評価項目が各シートに掲載されている。施設やプロジェクトの状況に合わせて、適宜、修正のうえ活用する。	https://www.amed.go.jp/content/000111422.pdf	
3.教育プログラム（非臨床から臨床への効率的な橋渡し 初級者向け）	非臨床から臨床に引き継ぐ際にシーズ支援の中心となる PM と StM が、コミュニケーションをとる際に最低限知っておくべき知識やスキルと、それらの知識やスキルを学べる既存のコンテンツをまとめた。なお、本プログラムは医薬品開発を主な対象としている。	https://www.amed.go.jp/content/000111423.pdf	
4.【別紙】（参考）チュータリングの基本手順	チュータリングの基本手順を示した。 チュータリングを行う際の記録用フォームとして、チュータリングヒアリングシート（4-①）、チュータリング実施計画書（4-②）、チュータリング記録用紙（4-③）、チュータリング事後振り返り記録用紙（4-④）、チュータリング報告書（4-⑤）の5種類を作成した。これらは、取り扱う課題の規模やリスク、実施期間にあわせて適宜フォームを選択・使用する。全ての記録フォームを用いる場合、重複している内容があるため適宜、簡略化することも可能である。	https://www.amed.go.jp/content/000111430.pdf	
チュータリング記録フォーム	4-①.チュータリングヒアリングシート	ヒアリングを始める際に確認する事項（目的や目標と成功基準など）を記載するシート	https://www.amed.go.jp/content/000111424.pdf
	4-②.チュータリング実施計画書	チュータリングの実施計画を示すシート	https://www.amed.go.jp/content/000111425.pdf
	4-③.チュータリング記録用紙	随時、チュータリングの進捗を記録するためのシート	https://www.amed.go.jp/content/000111426.pdf
	4-④.チュータリング実施報告書	チュータリングの実施内容を記録・報告するためのシート	https://www.amed.go.jp/content/000111427.pdf
	4-⑤.チュータリング事後振り返り記録用紙	チューター、チューティーの両方がチュータリングについて振り返って、うまくできたこと、うまくできなかったことなどを記載・学習し、スキルアップにつなげるシート	https://www.amed.go.jp/content/000111428.pdf
5. 非臨床プロジェクトマネージャー育成カリキュラム	非臨床領域の PM 育成のためのカリキュラム	https://www.amed.go.jp/content/000111429.pdf	